



2023年度

藍畑だより

第36号

2024.2.20(火)
発行責任者 上萩琴美

二十四節気「雨水」

昨日2月19日(月)は二十四節気の「雨水」で、立春の後の本格的な春を迎える予備期間ともいえる時期を迎えました。この頃になると、空から降るものが雪から雨に変わり、氷が溶けて水になる、雪解けが始まります。古より、草木が芽生え、農耕の準備を始める目安とされてきました。(出典:『今年のカレンダー』 <https://qrandoinfo/calendar/24/2024/>)

三寒四温、まだまだ油断はできませんが、2月というのに最高気温が20℃を超える日もあり、春の訪れが早いように感じます。少しずつ日の入りが遅くなり、福寿草が顔を出したり、梅や沈丁花などの香りが漂い始めたりすると、なんとなく心がウキウキしてきますが、6年生卒業の日まで24日と思うと寂しくもある今日この頃です。



【新1年生体験入学】2月14日(水)2校時

4月に入学してくる新1年生が、小学校生活を体験しに来ました。現1年生が、学校生活を紹介したり、できるようになったことを発表したりしました。また、一緒にすごろくをして、楽しい時間を過ごしました。

現1年生は、先輩らしく優しいお姉さん・お兄さんとして接していました。最後に、アサガオの種をプレゼントして、4月の入学を一足先にお祝いしました。既に、2年生になる準備ができています。

【6年生 エシカル調理実習】2月16日(金)3・4校時

コロコロおばちゃんの会の方のご支援で、エシカル調理を行い、「おにぎり」「野菜たっぷりポトフ」に挑戦しました。

どちらかというと、普段は食の細い6年生ですが、力を合わせてつくった大きめのブロッコリーやキャベツ・カブがたっぷり入ったポトフを美味しくいただきました。

小学校生活最後の調理実習が、楽しい思い出になりました。



【児童会役員引継式】2月19日(月)

児童朝会の後、6年生の後期児童会役員から5年生の新児童会役員への引継式を行いました。

6年生の5名は、かがやきフェスタ2023や朝会の進行・運営などで活躍してくれました。その姿は下学年の児童の憧れとなり、後輩にしっかりと受け継がれていきます。お世話になりました。

新しく役員になった5年生の4名の児童には、引継式で誓ったように、「下学年のお手本となり、いじめのない明るい藍畑小学校をつくる」模範となってくれることを期待しています。

学校評価アンケート結果①

お忙しい中、アンケートへのご協力ありがとうございました。後日、正式な文書の形で改めてご報告させていただきますが、校長室だよりでも、今号から、結果についてお知らせしたいと思います。

今回は、保護者アンケートの12番目『学校は、学校だより・学級だよりや個人懇談、ホームページなどを通じて、子供たちの学習や生活の様子などを知らせている』の結果です。なんと！100%の方が「そう思う」「だいたいそう思う」と回答してくださいました。なかには、「『藍畑だより』を毎回楽しみに読んでいます」といった嬉しい言葉もあり、たいへん励みになります。

これからも、子どもたちの活躍の様子や成長、時宜に応じた話題提供などに努めてまいります。

藍畑小教育

□ 学校教育目標

『心豊かで、たくましい子どもの育成』—自ら気づき、考え、実行できる子どもの育成—

□ めざす児童像

「あ」 あいさつをする子

「は」 はげましあって がんばる子

「い」 いじめをしない やさしい子

「た」 たくましい子